

《施設関係者評価》

2025(R7)年度

評価 5...十分達成されている 4...ほぼ達成されている 3...どちらでもない
 2...取り組まれているが成果が十分でない 1...取り組みが不十分である

※二重線の項目は”昨年度よりも評価が上がった項目”
下線は、”昨年度よりも評価の下がった項目”を表しています。
※評価者（役員+協力家庭）... 18人

評価項目	評価	評価内訳					
		5	4	3	2	1	
目標	園の目標が日常の教育・保育に反映されているか。「たくましい身体づくり」「思いやりのある子ども」「意欲を持つ子ども」「自分で考えて行動できる子ども」	4.7	14人	4人			
説明責任	園に関する様々な情報提供（園便り・口頭説明等）が行われているか。	4.7	14人	4人			
人権尊重	常に子どもの立場に立って、子どもの成長に最善となるような取り組み(関わり・配慮)がなされているか。	4.7	14人	4人			
情報保護	個人情報の保護は、適切であったか。	4.9	17人	1人			
地域貢献	地域の行事・会議等への参加、地域家庭の子育て支援、地域や関係機関との関りを十分持てているか。また、学生のボランティア等を積極的に受け入れているか。	5	18人				
苦情対応	意見や苦情に対して、適切な対応が出来ているか。	4.8	15人	3人			
保健	乳幼児の病気等の情報提供、日常の健康観察や疾病予防のための取組みがなされているか。	4.6	13人	4人	1人		
安全	救急・防犯・避難訓練等を通して、職員・園児の安全対応能力の向上を図るための取組がなされているか。	4.8	16人	2人			
運営	施設・設備の環境や管理等、運営は適切になされていたか。	4.9	17人	1人			
環境美化	園内外の清掃、物の整理整頓等、清潔で整然とした環境になっているか。また、季節感等感じられる工夫がなされているか。	4.5	9人	9人			
保育室	室内の環境が子どもの発達に合わせて工夫され、玩具等適切に配置されていたか。	4.8	15人	3人			
給食おやつ	栄養が満たされるだけでなく、食べやすさ・彩り・季節感等様々な配慮がなされていたか。また発達・アレルギー等個々の体質に合わせた食事を提供できていたか。	5	18人				
食育5歳児	・配膳や準備を楽しみながら自ら行う。・食べ終わりの時間を意識して食べる。・クッキングの準備を子ども同士協力し合い行い、包丁等の道具の取扱いにも慣れる。	5	7人				
5歳児	・年間を通して身に付けた生活習慣を様々な場面で発揮できるよう取り組む。・遊びの中で豊かな表現言葉を獲得し、様々な経験を通して仲間とのつながりを深め、自己肯定感を高める。	5	7人				
4歳児	・生活に必要な基本的な生活習慣や言葉を身に付け、自分でできることに喜びを感じる。・友達とのつながりを広げ、集団で活動することを楽しむ。	5	4人				
3歳児	・基本的な生活習慣を身に付け、見通しを持ち活動できるようにする。・自分の思いを言葉で伝えたり相手の思いを知る中で、友達との関りを深め遊ぶことを楽しむ。	5	4人				
2歳児	・保育教諭の仲立ちにより、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。・生活に必要な身の回りのことを自分で行う力をつけられるよう、年間を通して一緒に取り組む。	5	3人				
1歳児	・保育教諭に援助されながら、食事や衣服の着脱など基本的な生活習慣を身に付ける。・保育教諭の仲立ちにより、友達への関心を広げ、好きな遊びを楽しむ。	5	3人				
0歳児	・生活リズムを整え、気持ちよく快適に過ごせるようにする。・生活や遊びの中で様々な経験をし、自分の思いを伝えることを楽しむ。 ・生活リズムを大切に安心感の中で心身共に豊かに過ごせるようにする。・生活や遊びを通して歩く、つまむ等の様々な動きができ、発語等意欲的に周囲へ働きかけようとする意欲が高まる。	4.6	2人	1人			

【 項目ごとの分析・今後の取り組み内容について 】

評価項目	評価に対する分析	今後の取り組み課題
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・目標と共に、クラス毎に子どもたちの現状の姿を添えてクラス便りにて配信してきた事で、伝わりやすかったのではない ・クラス目標に関しては、全クラス【月目標・生活面・食育】と内容を分けて日々の配信たより(1.0組は隔日配信)にて焦点を絞って発信出来た事で、教育保育内容と目標内容との繋がりを感じてもらいやすかったのではない 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も具体的な姿やエピソードを交えながら、情報発信を継続していく ○誰が担任を持って、各年齢ならではの育ちを確実に身に付けられるような教育保育を実践できるよう、園内での話し合いの場・マニュアル作成等を通して共通認識を深めていく
説明責任	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリ配信やHP掲載・口頭伝達などを用いて、必要な内容を情報提供できた 	<ul style="list-style-type: none"> ○見逃しなどから情報が伝わっていない場合が時折ある為、既読確認機能などを用いながら啓発していく
人権尊重	<ul style="list-style-type: none"> ・園内会議を通し、定期的にチェックリストを用いながら不適切保育防止の為に振り返りを行っている為、それぞれの意識に繋がりがやすかった ・トラブル時には大人主観の決めつけにならないよう、双方の思いを聞き取りながら仲立ち出来るよう心掛けている ・“子どもの欲求”と“育てたい力”の間での対応に関するギャップを感じられる場面があるかもしれない(意思を尊重していないように見受けられてしまう場面) 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も振り返りを継続しながら、気づきがあった際には互いに知らせ合えるようにしていく ○今後も、丁寧な聞き取りを心掛けていく ○ケースに応じ、『なぜそのように対応したのか』等の行動理由や『なぜその力を育てたいのか』などの教育保育的側面などを知らせられると良い
情報保護	<ul style="list-style-type: none"> ・パスワードやアカウントによる情報管理を行っている。また園内パソコンもセキュリティ面に十分に配慮し管理している ・入園時には個人情報の同意書を基に意向確認しており、必要時はそれを確認し、意向に背く事のないようにしている ・保護者と個別に話をする際には人目につきにくいよう別室を使用したり、周囲に配慮しながら話をするよう努めた 	<ul style="list-style-type: none"> ○全ての情報管理を今後も確実に行う ○整理整頓が書類等の紛失のリスク防止にもなる為、今後も徹底する
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援(ひまわりっこ)や園庭開放の実施、学生ボランティアや中学生職場体験の受け入れ、地域行事ふれあいフェスティバルの参加、地域の方との収穫体験、瀬戸小学校との交流など、積極的に取り組む事が出来た 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も出来る事を継続していく
苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にアンケートを配信し、意見を寄せられる場を設けている。意見があった際には時間を置かず返答・対応するよう心掛けており、回答に時間が必要な場合はその旨を伝えるようにしている ・全体周知が必要な場合には他家庭にも知らせ、個別対応・全体周知とケースに合わせて対応している ・上がった意見や対応内容については、回覧や口頭伝達等を通して全職員が把握できるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も同様に、都度適切に対応していく
保健	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行時にはアプリ配信、玄関掲示で周知できるようにしている。アプリは該当クラスのみ配信している為、他クラスの状況は分かりづらい ・園内で実施している予防策や、感染症の予防策などは発信できていなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ○現在の取り組みは継続しつつも、玄関掲示についても周知していく ○必要に応じて流行時期に、園内でどのような症状が多いかなどの情報発信や、手洗いのタイミングなど具体的な予防策を啓発しても良いかもしれない
安全	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月実施する中で、対応方法・避難時の約束など子どもたちも身につけている ・実施日のお知らせが、従来の便り形式から“お知らせ配信”に変更した事で、印象付き難い部分もあるのかもしれない 	<ul style="list-style-type: none"> ○お知らせ方法は継続しつつも、時折関連資料も配信すると良い(例:心肺蘇生法など)
運営	<ul style="list-style-type: none"> ・工事状況等も含め、修繕内容など運営に関わる内容は都度保護者へ知らせるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も継続していく
環境美化	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの作品を取り入れながら、季節・行事を感じられるような飾り付けが出来ている ・職員を2グループに分け、定期的に園外清掃を実施している ・2Fトイレやロッカー上の整理整頓など、清掃や片付けが不十分な所があった 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も継続していく ○片付けなどを後回しにせず、それぞれが美化意識を持って行動できるようにする ○トイレスリッパや絵本棚など、子どもへの指導も含め、整頓された状態を保てるよう取り組んでいく
保育室	<ul style="list-style-type: none"> ・玩具や配置がマンネリ化しがちである ・新しい玩具の購入や、発達・年齢に応じた玩具の入れ替え等を行っているものの、保護者への情報共有が不十分な点があった 	<ul style="list-style-type: none"> ○学期毎など定期的な見直しのタイミングを設け、その時々の子どもの姿に合った玩具の提供・配置を実施していく ○保護者会費などの購入玩具は写真と共に知らせしているが、それに加えて保育室環境などの写真も時折配信し、保護者と情報共有出来るようにしていく
給食・おやつ	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー児への食事提供に配慮している(提供方法・内容検討・保護者への情報共有方法の検討など) ・展示食の掲示だけでなく献立をアプリ配信するようになった事で、全家庭が目を通せるようになった ・既存のメニューだけでなく新メニューも加え、マンネリ化を防いでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も取り組みを継続していく

* 分析に関しては、良い面・改善が必要な面と、双方からの評価を基にまとめています。

* 改善が必要な部分は前述の目標を基に各自意識して取り組み、良い面は今後も続けていきます。今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。